

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 平成30年7月24日

1 基本事項	
公の施設の名称	銀河アリーナ
指定管理者の名称	淵野辺公園グループ運営共同企業体
指定期間	平成26年6月1日から平成31年3月31日まで(5年間)
施設設置条例の名称	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	生涯スポーツ社会の実現や豊かなスポーツライフの実現(平成23年3月:相模原市スポーツ振興計画)
施設概要	所在地:中央区弥栄3丁目1番6号(淵野辺公園内) 開設年月日:平成3年1月20日 建築面積 4,694㎡、延床面積 10,838㎡ 構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造 4階建 ・アイススケート場(10月20日から5月6日まで) メインリンク60メートル×30メートル、サブリンク18メートル×14メートル ・水泳プール(6月10日から9月16日まで) メインプール50メートル×8コース(公認)、サブプール18メートル×14メートル ・トレーニング室(各種トレーニング機器)、会議室
施設所管課の名称	教育局 生涯学習部 スポーツ課

2 管理実績						
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数合計(人)	247,904	281,597	270,990	239,445	237,367	
利用料金合計(円)	90,849,650	97,992,550	91,219,700	95,391,358	94,769,761	

3 成果指標の達成度			
指標名(単位)	アイススケート場一般利用人数(人)	水泳プール一般利用人数(人)	トレーニング室利用人数(人)
	アイススケート場専用利用件数(件)	水泳プール専用利用件数(件)	特別専用利用件数(件)
指標式と指標の説明	~ 年間の一般利用人数(アイススケート、プール、トレーニング室) ・ 年間の専用利用件数(アイススケート、プール) 年間の特別専用利用件数(アイススケート) 平成27年度以降の目標値は、前年度までの実績を基に、市と指定管理者が協議の上、定めたもの。		

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値(人)		103,000	103,000	103,000	103,000	
実績値(人)	117,423	127,137	119,725	99,169	98,493	
達成度(%)		123.4%	116.2%	96.3%	95.6%	

	目標値(人)		21,000	21,000	21,000	21,000	
	実績値(人)	22,113	19,094	23,408	18,085	18,510	
	達成度(%)		90.9%	111.5%	86.1%	88.1%	
	目標値(人)		46,000	46,000	46,000	46,000	
	実績値(人)	49,227	51,750	54,984	53,172	52,689	
	達成度(%)		112.5%	119.5%	115.6%	114.5%	
	目標値(件)		60	60	60	60	
	実績値(件)	72	22	26	37	27	
	達成度(%)		36.7%	43.3%	61.7%	45.0%	
	目標値(件)		30	30	30	30	
	実績値(件)	44	62	87	112	106	
	達成度(%)		206.7%	290.0%	373.3%	353.3%	
	目標値(件)		900	900	900	900	
	実績値(件)	895	1,092	1,128	1,043	1,055	
	達成度(%)		121.3%	125.3%	115.9%	117.2%	

4 評価

指標名	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	A	平成28年4月の料金改定や、県内アイススケート場の再開等の影響により、アイススケート場の利用者は28年度以降で減少傾向にあるが、競技団体の強化練習の利用等により水泳プールの専用利用が高い成果を維持するなど、全体としては成果指標の半数で目標値を達成している。
事業・業務の履行状況	A	老朽化している施設だが、施設の瑕疵による事故も生じておらず、適切な管理運営がなされているものと評価できる。各種事業についても、施設の特徴を活かし30事業を実施し、そのうち新規4事業では定員を上回る成果を上げた。
利用者満足度の向上度	A	目標値90.0%に対して、結果が夏季冬季ともに92.4%となり、いずれも目標値を達成した。
財務状況の適正性	B	人件費や光熱水費が増加し、グループ全体で1,000万円の赤字となった。当初見込んでいた事業収入を大きく下回り、収支計画の適正という点で課題が見受けられた。  この項目はグループ全体の収支状況进行评估する。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における“評価”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」もしくは「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」もしくは「」つき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における“達成度”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における“3 指定管理者の団体本体の経営状況”の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
  - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行って(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>・冷凍機設備をはじめとした施設の老朽化が進む中、度重なる修繕やきめ細かな日常点検等により、大きな事故もなく、また利用者満足度調査においても夏季・冬季ともに90%を超える支持を得ながら、供用期間中の営業ができたことは評価に値する。</p> <p>・施設の広報活動としても、Facebook等のSNSを活用することにより、日々変化する施設の特色をアピールすることに取り組むことができたもので、引き続き施設利用者増加に繋がるような工夫も期待している。</p> <p>・自主事業については、スケートで約1,800人、プールで約450人前年比で減少したものの、施設における事業としては30(うち新規6)と多くの事業を企画した。今後は、利用者が参加したくなるような広告等の工夫も含めて、新規利用者やリピーターの獲得に取り組んでいただきたい。</p>
------	---

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	平成30年7月24日
コメント	<p>グループ全体として赤字となったが、これまでも専門性やノウハウを活かし積極的な管理運営を展開してきており、利用者サービスの質を維持したまま、いかに業績回復を図るか、指定管理者の手腕に期待したい。</p> <p>この項目はグループ全体について評価する。</p>